

**“できない”と言う人は できない理由を探し、
“できる”という人は できる理由を探す！** 校長 野村 幸弘

夢をかなえる人と、あきらめる人、その別れ目はどこにあるのでしょうか。誰もが経験する、逆境の中でのあきらめの気持ち、マイナスの考え。ここで、あきらめたら、すべてが終わる楽になれる。もう、この難題に悩まされる事も無い。…でも、それでいいの。どうしたら、夢は実現できるのか。自分の心の中での葛藤。そんな経験を持つ人も多いのではないのでしょうか。私は、TBSで放映されていた「夢の扉+」という番組が好きでよく見ていたのですが、残念ながら今年の春で終了してしまいました。この番組は、科学、医療、産業、伝統芸能など、それぞれの分野で大きな夢を掲げ、困難に立ち向かいながら前進する、日本の優れた方々が登場し、我々、普通の人にも、夢を持って前向きに頑張れば、人のためになる何かができるのではないかと、「夢を抱かせて」くれました。ここに登場した佐賀大学の池上康之教授は、海の表層部と深海の温度差の違いを利用し、タービンを回して電気を生み出す、誰もが成し得なかった海洋温度差発電の実用化に向け頑張っておられます。池上さんは「できると信じ、そのために考え行動をとる。それが、続ける力になり、やがて、同じ志を持つ人が現れ仲間となる」そして「仲間を得ると、絶対にできる！」という気持ちがより強くなり、仲間との信頼は、夢を現実に近づけると、おっしゃっています。私たちも“できる”という思いを持って、仲間と共に頑張ることができるのではないのでしょうか。

**3年生が
伝統文化学習の成果を発表！**

昨年の10月から、毎週月曜日の総合的な学習の時間に学習してきた「伝統文化学習」の成果を披露する発表会を、6月11日(土)に実施しました。今年度は、曳山祭りのユネスコ無形文化遺産登録が秋に予定され、本校も登録を応援するため、曳山博物館をお借りしての発表会となりました。当日は天候にも恵まれ、保護者の方を始め、地域や観光の皆様にも見ていただき、「すばらしい発表会でした」、「立派な生徒さんですね」など、たくさんのお褒めの言葉をいただきました。以下は、3年生の感想から…。



○講座を終えて学んだことは何ですか？

- ・ 箏の合奏は、みんなの気持ちをつなげて協力しないといけないということ、また、箏の演奏技法、礼儀、マナーの大切さを学びました。(箏・1組Sさん)
- ・ お手前の順序や点て方など、茶道を通して礼儀を学ぶことができました。中でも、いろいろなものを清めるところから、ものに対する感謝の気持ちのようなのが見えました。(茶道・5組W君)
- ・ 囃子(シヤギリ)には、どういう意味があるのかということ。囃子の技術だけでなく、この活動を通して、自然に礼儀、作法が身に付いていて、自分の内面が少し成長しました。(囃子・2組M君)
- ・ 長浜の良さを後世に引き継いでいくためにも、大事なことを学べたと思います。(語り部・3組M君)
- ・ 伝統的な花の生け方を学びました。展示のために、みんなで自由型で生けたけど、すごい個性的な作品ができることを学びました。(花道・4組Kさん)
- ・ 滅多にできない貴重な経験ができたことから、改めてこの伝統文化を僕らが伝承していかなければならないということ学びました。(義太夫・6組I君)

○後輩のみなさんへのメッセージ

- ・ 伝統文化学習では、「日本の、長浜の伝統って、すごいな」と改めて感じられる素晴らしい体験だと思うので、楽しんで、良い体験をしてほしいなと思います。(尺八・2組T君)

曳山文化学習講座 第2講

～1年生も頑張る！～

1年生は「曳山文化教室」の2回目(裸参り、くじ取り式体験)の学習が、伝統文化発表会の午後に実施されました。1年生にとって、貴重な体験になったようです。

「曳山文化学習講座第2講を終えて」 1組 Tさん

今までやったことのない体験「くじ取り式」と「裸参り体験」ができ、長浜曳山祭の魅力が少しわかりました。「くじ取り式」では、順番を決めるために13基がすべて出揃うという、とても迫力のある式で、私たちは合唱コンクールの順番を決めました。「裸参り体験」では、初めて提灯を持って、少しうれしかったです。かなり腕が疲れるので、実際の曳山祭の皆さんは、すごいなと思いました。実家にも山車はあるけど、それぞれの地域に、独特の個性があるなと思います。今日は、やったことのない体験ができ、とてもうれしかったです。そして、曳山祭に関わっておられる人は、その度が大変だなと思います。でも、今日は意外と楽しかったです。



- ・ 皆で息を合わせて演奏すること、練習すること、協力することを学びました。日本の伝統文化、西中でしかできないこの貴重な時間は、とてもためになり、今後に行かせる事になりました。西中生で良かったと思います。(尺八・6組Kさん)
- ・ 何度も何度も同じ作業を繰り返してやることの大切さなど、今まで自分にはなかった部分が身に付いたので良かったです。(書道・1組I君)
- ・ いろいろありますが、「青年立志」では、青年らしくということや「ふるさと」では、家族のこと。親孝行をするというイメージ。また、この2曲の舞から、そうすべきだと教えていただいた。(剣舞・4組E君)
- ・ 最初は全く鳴らなかったけれど、半年間練習を続けて、ここまで吹けるようになった。最後までやること、努力することの大切さを感じた。(尺八・5組Nさん)

◆ 伝統文化発表会・曳山文化教室、ご苦労様でした。 ◆

「伝統文化学習」の最後を飾る、成果発表会が無事に終了しました。皆さんご苦労様でした。この貴重な経験は、皆さんを大きく成長させてくれたように思います。ご指導いただいた10講座の講師の先生方、ありがとうございました。そして、曳山文化教室は、伝承委員会と多数駆けてつけていただきました山組の若衆の皆様、そして、会場をお貸しいただいた曳山博物館の皆様のご支援やご指導があってはじめて実施できるものです。心からの「感謝」の気持ちを忘れないように…。

2年生 就労体験学習が、まもなく始まります！

本校では長年にわたり、地域の会社、商店、図書館や幼稚園・保育園などの60を超える様々な事業所等で、1週間の就労体験をさせていただいています。今年度は7月6日(水)に事前訪問をお願いし、7月7日(木)から12日(火)の期間に実施を予定しています。この間、保護者の皆様をはじめ、多くの方々にお世話になりますが、どうかよろしくお願ひいたします。

さて、この就労体験で、働くことの苦労や喜び、仕事を通しての生きがい、そして、それぞれの仕事が社会貢献につながっていることなど、様々な事を学んでほしいと考えています。2年生の皆さん、有意義な1週間になるよう頑張ってください。

これに先立ち、6月8日(水)に、5人の働く先輩を招いて就労講話を聴き、10日(金)には、ロイヤルホテルの方に来ていただき、(働く上での)マナー講習会を実施しました。働くことについて生徒は真剣に考えたようです。以下、生徒の感想を掲載しましたので、読んであげてください。

◎「就労講話」を聴いて！

・働くことで大切なことを、自分の体験を通して、いくつも教えていただき、とても具体的だったので分かりやすかったです。特に「能力」「思い」「表現」、この3つを大切に、将来、社会に出たら働こうと思っています。「才能はなくても、能力はみんなが持っている。」ということが、心に強く残りました。私も今のうちに能力をたくさん身につけたいと思います。就労体験のときは、「あいさつ」を人に聞こえる声で、しっかり目を見てしようと思います。
(1組・Tさん)

・少し難しい話だったけど、仕事は、ただ「生きる」ためだけにやるものではないんだということを教えてもらった。お金儲けというのと、あまりきれいなイメージはないが、お金は必要なものだと思った。また、正直に正しいことを積み重ねていくと、いつかはむくわれるということも聞いた。働いて信頼を得て、また、仕事もうまくいくという教えが心に残った。また、人と話すことで自然と仕事が増えるのが、不思議な感じがした。仕事は生活のためにやっているのかもしれないが、楽しんでやらないと、生き甲斐が感じられないし、長続きしない。それも考えて、就労体験をしたい。
(3組・Tくん)

・お話を聞いて、社会性や人間性の大切さを知りました。良い商品を売ることでなく、普段目につかないところを掃除することや自分から動けることが大切なんだと思いました。お客さんが、良い気持ちで買ってもらえる事が大事なことです。いっしょに働いている人たちにも思いやりを持って働くことが大切であると知りました。この講話を聞いて、将来の仕事や、就労体験に生かしたいです。
(4組・Hくん)



中川さんの講話風景

◎「マナー講習会」を聴いて！

・今回のマナー講習会で、お客様や初対面の他人との接し方などを学びました。その中でも、特に大切なのは、「笑顔」「姿勢」「立ち姿」「礼儀」「挨拶」「身だしなみ」が、第一印象を決めるということでした。どれも、意識すれば簡単にできることなので身につけたいです。前回と今回の講話の内容を生かして、来てもらって良かったと思われるような、就労体験ができたらいいなと思います。
(2組・O君)

・私は今回のマナー講習会の話聞いて、社会で働くことの大変さを改めて感じました。お客様への一言一言を丁寧に、身だしなみを整えておかなければならないこと。しかしそれは、学校生活でも行っていることなんだと思いました。先輩や先生への言葉遣い、お辞儀の仕方、身だしなみなど、学校生活と仕事はつながっていることが分かりました。これからも、それら



上羽さんの講話風景

を心がけて規則正しい生活をしようと思います。そして、社会に出てから恥をかかないようにします。
(5組・Tさん)

・僕は、相手の印象は、たったの6秒で決まるということに驚きました。

特に、見た目や言葉遣いで、印象が全然違ってくるということには、なるほどなと思いました。だから、言葉遣いは、今からでも気をつけられるので、しっかりやりたいと思います。
(1組・Nくん)

特別支援学級 合同合宿訓練

よく頑張った！西中のみんな！

6月8日・9日に特別支援学級の合同合宿訓練が、ウッディバル余呉であり、本校の生徒も参加しました。この合宿では、これまでに練習してきたことを存分に発揮し、食事作りや夕べの集いの司会など、小学生をリードしながら、中学生らしい立派な活動ができました。

また、多くの小学生や他校の先生方とのふれあいなど、たくさんの事を学び、充実した二日間になりました。



資源回収にご協力ください！！

PTA校外部では、生徒のより良い学校生活を願ひ、今年度の活動費を少しでも補うため、資源回収を実施しています。

西中生徒昇降口の西側に、コンテナを常設し、家庭で出た、不要な「アルミ缶、古新聞、古紙・雑誌、段ボール」を集めています。

土日でも入れることができますので、ご近所にもお声がけをいただき、より多く集まるように、ご協力ください。

回収場所

西中生徒昇降口前：コンテナ

ご協力、
よろしくお願ひします。

